



RCM-GW ゲートウェイユニット

ファーストステップガイド 第3版

このたびは、当社の製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
安全のために、本ファーストステップガイドのほか、安全ガイドおよび取扱説明書に従って、正しく使用してください。このファーストステップガイドは、本製品専用に書かれたガイダンスの説明書です。

警告： 本製品の取扱いは、取扱説明書を熟読の上、取扱説明書に従って行ってください。
取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードしてください。
無償でダウンロードできます。初めての方はユーザー登録が必要となります。
URL: www.iai-robot.co.jp/data_dl/CAD_MANUAL/
取扱説明書は、本製品を設置した機器の近くに印刷して、いつでも確認できるようにするか、パソコンやタブレット端末などに表示して、すぐに確認できるようにしてください。
取扱説明書の製本が必要な場合、ファーストステップガイドまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所に注文してください。有償で提供いたします。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社まで連絡してください。

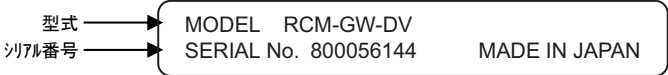
1. 構成品

番号	品 名	型 式	備 考
1	コントローラ本体	型式銘板の見方、型式の見方を参照	
付属品			
2	フィールドバス接続ケーブル	DeviceNet 仕様	SMSTB2.5/5-ST-5.08AU (メカ：フィニックスコンタクト)
		CC-Link 仕様	
		PROFIBUS 仕様	
3	SIO 通信ケーブルラック	MC1.5/6-ST-3.5 (メカ：フィニックスコンタクト)	適合電線サイズ 0.3mm ² (AWG22)
4	電源入力ケーブルラック	MC1.5/4-ST-3.81 (メカ：フィニックスコンタクト)	適合電線サイズ 1.25mm ² (AWG16)
5	終端抵抗	DeviceNet 仕様	ご用意ください 121Ω±1% 1/4W
		CC-Link 仕様	130Ω1/2W、110Ω1/2W 各 1 個付属
		PROFIBUS 仕様	内蔵(終端抵抗スイッチ選択)
6	ファーストステップガイド	MJ0272	
7	安全ガイド	M0194	

2. 本製品関連の取扱説明書

番号	名 称	管理番号
1	DeviceNet ゲートウェイユニット RCM-GW-DV 取扱説明書	MJ0168
2	CC-Link ゲートウェイユニット RCM-GW-CC 取扱説明書	MJ0169
3	PROFIBUS ゲートウェイユニット RCM-GW-PR 取扱説明書	MJ0177
4	ACON-C/CG コントローラ拡張ユニット 取扱説明書	MJ0176
5	ACON-SE コントローラリアル通信タイプ 取扱説明書	MJ0171
6	PCON-C/CG/CF コントローラ拡張ユニット 取扱説明書	MJ0170
7	PCON-SE コントローラリアル通信タイプ 取扱説明書	MJ0163
8	SCON コントローラ取扱説明書	MJ0161
9	ERC2 コントローラ (SIO 専用) 一体型アクチュエータ取扱説明書	MJ0159

3. 型式銘板の見方



4. 型式の見方

- RCM-GW-DV** : DeviceNet ゲートウェイユニット
- RCM-GW-CC** : CC-Link ゲートウェイユニット
- RCM-GW-PR** : PROFIBUS ゲートウェイユニット

基本仕様

1. RCM-GW-DV

項目		仕 様			
D e v i c e N e t 仕 様	通信規格	DeviceNet2.0(認証取得済みインターフェイス)			
	通信仕様	マスタスレーブ コネクション		ビットストローブ	
	ホーリング				
	サイクリック				
	通信速度	500k/250k/125kbps			
	通信ケーブル長(注1)	通信速度	ネットワーク最大長	支線最大長	総支線長
		500kbps	100m	6m	39m
		250kbps	250m		78m
		125kbps	500m		156m
		(注) DeviceNet 専用太ケーブル使用時			
占有ポート数	1ポート				
通信電源	電圧 DC24V ±10% 消費電流 60mA 外部供給 (DeviceNet 通信ケーブル側より供給)				
通信ケーブル	DeviceNet 専用ケーブル				

注1 T分岐通信を行う場合は、マスタ外および搭載されるプロセッサのコントローラ (以降 PLC) の取扱説明書を参照してください。

2. RCM-GW-CC

項目	仕 様					
通信規格	CC-Link Ver1.10/Ver2 (注1)					
通信速度	10M/5M/2.5M/625K/156kbps					
通信方式	ブロードキャストホーリング方式					
同期方式	フレーム同期方式					
伝送路形式	バス形式 (EIA RS485 準拠 3 線式)					
誤り制御方式	CRC (X ¹⁶ + X ¹² + X ⁵ + 1) ※1					
占有局数	リモートバス局数 [フィールドネットワークの配線と設定の項参照]					
通信ケーブル長 (注2)	通信速度	10Mbps	5Mbps	2.5Mbps	625kbps	156kbps
	総ケーブル長	100m	160m	400m	900m	1200m
通信ケーブル	CC-Link 専用ケーブル					

注1 上位の CC-Link マスタユニットが Ver.1 の場合、使用できる RCM-GW-CC は Ver.1.10 だけになります。上位の CC-Link マスタユニットが Ver.2 であっても RCM-GW-CC Ver.1.10 は接続可能ですが、使用できる機能に制限があります。

[5.動作モードと主要機能 [2] RCM-GW-CC または取扱説明書参照]

注2 T分岐通信を行う場合は、マスタ外および搭載されるプロセッサのコントローラ (以降 PLC) の取扱説明書を参照してください。

※1 CRC : Cyclic Redundancy Check 同期式伝送の場合に多く用いられるデータ誤り検出方式

3. RCM-GW-PR

項目	仕 様					
PROFIBUS 仕様	通信規格	PROFIBUS-DP (RS485 準拠)				
	通信方式	マスタリット方式 (マスタスレーブ方式またはトークンパッシング方式)				
	通信速度	9.6k~12Mbps (マスタに自動追従)				
	通信ケーブル長 (タイプ A ケーブル)	通信速度	12/6/3Mbps	1.5Mbps	500kbps	187.5kbps
					93.75/45.45/19.2/9.6kbps	
		総ケーブル長	100m	200m	400m	1000m
占有ポート数	1ポート					
通信ケーブル	PROFIBUS-DP 用タイプ A ケーブル (規格 EN50170)					

4. 共通仕様

項目		仕	様
電源		DC24V±10%	
消費電流		最大 300mA	
発熱量		7.2W	
接続可能機種		ERC2、PCON-C/CG/SE、ACON-C/CG/SE、SCON	
最大制御軸数		16 軸（RCM-GW-CC は、動作モードにより制限があります。 [5.動作モードと主要機能 [2] RCM-GW-CC または取扱説明書参照]）	
通信仕様	通信規格	RS485 準拠	
	通信方式	調歩同期式 半二重通信	
	通信速度	230.4kbps	
	誤り制御方式	パリティビットなし、CRC※1	
	通信ケーブル長	総ケーブル長 100m 以下	
	通信ケーブル	2 対ツイストペアシールドケーブル （推奨：太陽ケーブルック HK-SB/20276 × 長さ [m] 2P × AWG22）	
環境	使用周囲温度	0～40℃	
	使用周囲湿度	85%RH 以下（結露の無いこと）	
	使用周囲雰囲気	[設置環境の項を参照]	
	保存周囲温度	-10～65℃	
	保存周囲湿度	90%RH 以下（結露の無いこと）	
	耐振性	XYZ 各方向 10～57Hz 片側幅 0.035mm（連続）0.075mm（断続） 57～150Hz 4.9m/s ² （連続）9.8m/s ² （断続）	
保護等級		IP20	
冷却方式		自然空冷	
絶縁抵抗		電源端子と FG 間 DC500V 10MΩ以上	
寿命		（目安）5～10 年 使用条件（特に温度条件）により大きく異なります。	
外形寸法		35W × 178.5H × 68.1D [mm]	
重量		約 480g	

※1 CRC : Cyclic Redundancy Check 同期式伝送の場合に多く用いられるデータ誤り検出方式

5. 動作モードと主要機能

運転モードは、前面パネルのモードスイッチで選択します。[フィールドネットワークの配線と設定の項参照]

[1] RCM-GW-DV

主要機能	ポジション No. 指定モード	直接数値指定モード	コマンド指定モード	
			ポジション運転	簡易直値運転
位置データ直接指定移動	×	○	△ (注1)	○
速度・加減速度直接指定	×	○	△ (注1)	△ (注1)
押付け動作	○	○	△ (注1)	△ (注1)
現在位置読み取り	×	○	△ (注2)	○
ポジション No. 指定 (注4)	○	×	○	×
完了ポジション No. 読み取り	○	×	○	○
各種ステータス信号読み取り	○	○	○	○
最大接続可能軸数	16	16	16	16
設定可能 (有効) 軸 No.	0~15	0~15	0~15	0~15
位置データ指定最大値 (mm または deg)	ポジションテーブル設定	9999.99 (注3)	9999.99 (注3)	9999.99 (注3)

[2] RCM-GW-CC

主要機能	ボジション No. 指定モード	直接数値指定モード			コマンド指定モード	
		位置データ限定 モード	通常位置決めモード	押付け可能モード	ボジション運転	簡易直値運転
位置データ直接指定移動	×	○	○	○	△ (注1)	○
速度・加減速度直接指定	×	×	○	○	△ (注1)	△ (注1)
押付け動作	○	×	×	○	△ (注1)	△ (注1)
現在位置読み取り	×	○	○	○	△ (注2)	○
ボジション No. 指定 (注4)	○	×	×	×	○	×
完了ボジション No. 読み取り	○	×	×	×	○	○
最大接続可能軸数	14	14	7	3	16	16
設定可能 (有効) 軸 No.	0～13	0～13	0～6	0～2	0～15	0～15
位置データ指定最大値 (mm または deg)	ボジション テーブル設定	327.67	327.67	9999.99 (注3)	9999.99 (注3)	9999.99 (注3)
RCM-GW-CC Ver1.10 対応機能	○				×	
RCM-GW-CC Ver2 対応機能	○					

[3] RCM-GW-PR

主要機能	ポジション No. 指定モード	直接数値指定モード	コマンド指定モード	
			ポジション運転	簡易直値運転
位置データ直接指定移動	×	○	△ (注1)	○
速度・加減速度直接指定	×	○	△ (注1)	△ (注1)
押付け動作	○	○	△ (注1)	△ (注1)
現在位置読み取り	×	○	△ (注2)	○
ポジション No. 指定 (注4)	○	×	○	×
完了ポジション No. 読み取り	○	×	○	○
各種ステータス信号読み取り	○	○	○	○
最大接続可能軸数	16	16	16	16
設定可能 (有効) 軸 No.	0~15	0~15	0~15	0~15
位置データ指定最大値 (mm または deg)	ポジションテーブル設定	9999.99 (注3)	9999.99 (注3)	9999.99 (注3)

注1 直接数値を指定して運転はできませんが、ライトコマンドにより、ポジションテーブルのデータを書き換えて運転することが可能です。ただし、ポジションテーブル (EEPROM) の書き込み回数の制限は約 10 万回ですのでご注意ください。

注2 常時出力ではないため直接読み取りを行うことはできませんが、ライトコマンドにより、読み取りが可能です。

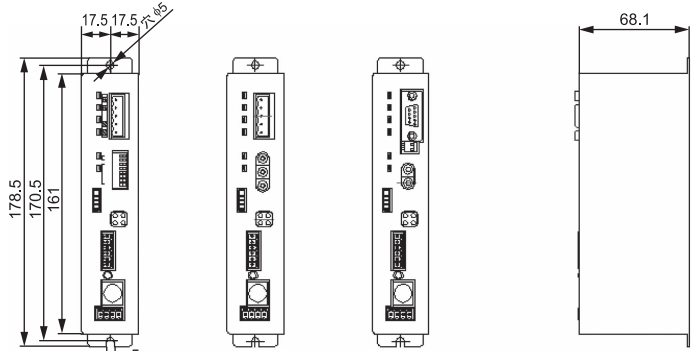
注3 書き込みの最大値です。アクチュエータのストローク以上の設定をしないようにしてください。

注4 ポジション No. を指定する運転モードの場合、PIO パターン選択 (パラメータ) によるポジション数の制約があります。

PIO パターン選択による ポジション数の制限		ERC2 標準、PCON-C/CG/SE、ACON-C/CG、SCON						ERC2-SE ACON-SE PCON-SE
		PIO パターン(パラメータ No.25)						
		0	1	2	3	4	5	
ERC2	運転種別	標準	電磁弁 タイプ	ゾーン 信号タイプ	ポジション ゾーンタイプ	SIO	—	SIO 専用
	ポジションNo.指定モード	8	×	16	16	64	—	64
	コマンド指定モード	8	×	16	16	64	—	64
PCON ACON SCON	運転種別	位置決め モード	教示モード	256 点 モード	512 点 モード	電磁弁 モード 1	電磁弁 モード 2	SIO 専用
	ポジションNo.指定モード	64	64	256	512	7	×	64
	コマンド指定モード	64	64	256	512	7	×	64

[PIO パターンの詳細は、各コントローラの取扱説明書参照]

外形寸法図



RCM-GW-DV RCM-GW-CC RCM-GW-PR
(注) 全機種寸法は同一です。

設置環境

使用環境は、汚染度 2※1 または同等の環境で使用することができます。

※1 汚染度 2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。
(IEC60664-1)

1. 設置環境

次のような場所は避けて設置してください。

- 周囲温度が 0～40℃ の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 85%RH を超える場所
- 腐臭性ガス、可燃性ガスのある場所
- 塵埃、塩分、鉄粉が多い場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 日光が直接あたる場所
- 水、光、薬品の飛沫がかかる場所
- 通気孔を塞ぐような場所 [設置およびノイズ対策の項参照]

次のような場所で使用する場合は、十分に遮蔽してください。

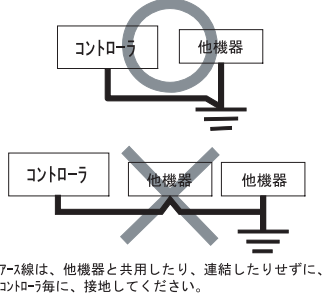
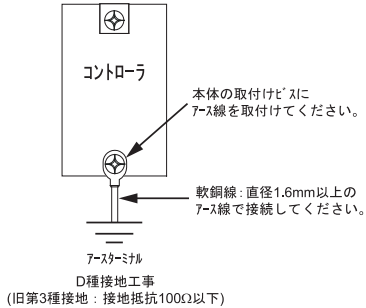
- 静電気などによるノイズが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

2. 保管・保存環境

保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないよう配慮ください。特にご指定のない限り、出荷時には水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

設置およびノイズ対策

1. ノイズ対策用接地(フレームグラウンド)



2. 配線方法に関する諸注意

- ① DC24V 電源の配線は、ツイストしてください。
- ② 信号線やエンコーダの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

3. ノイズ発生源及びノイズ防止

同一電源路および同一装置内の電源機器には、ノイズ防止

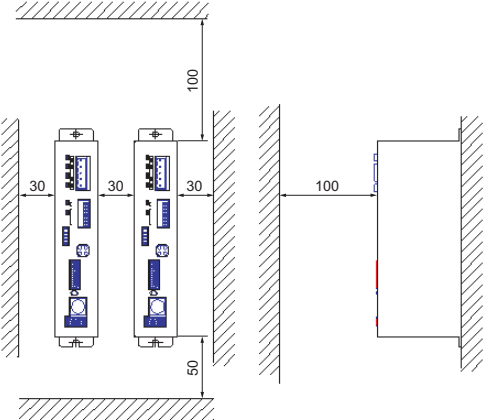
117 発生源の対策例を示します

① ACソケット・バルブ・マグネットスイッチ・リレー

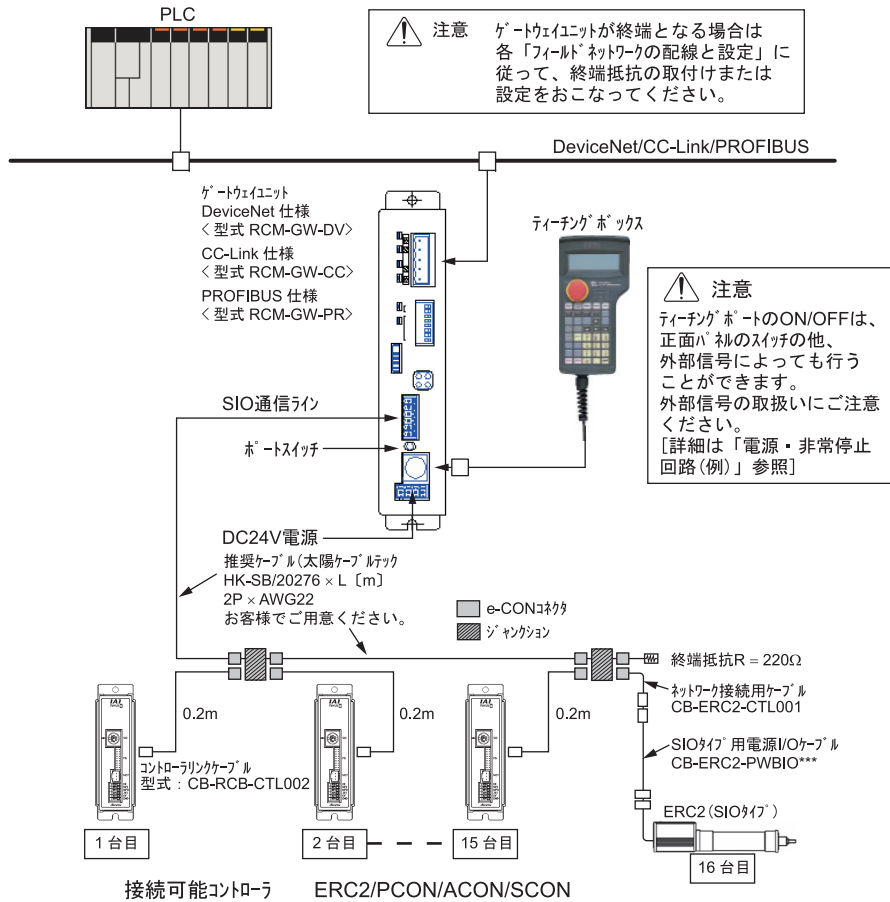
- ② DC リーノイド・バルブ・マグネットスイッチ・リレー
[処置] コイルと平行に「グアイド」を取付けます。DC リーは、グアイド内蔵型をご使用ください。

4. 放熱及び取付けについて

制御箱の大きさ、コントローラの配置及び冷却等を考慮して、コントローラの周囲温度が 40℃ 以下となるように、設計・製作を行ってください。



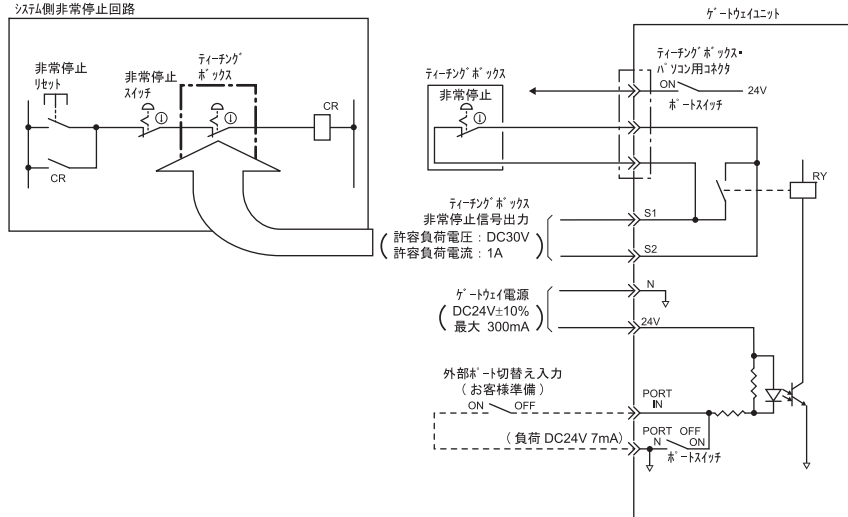
システム構成(例)



 注意:各コントローラの 24V 電源の 0V ラインは共通化してください (SCON 除く)

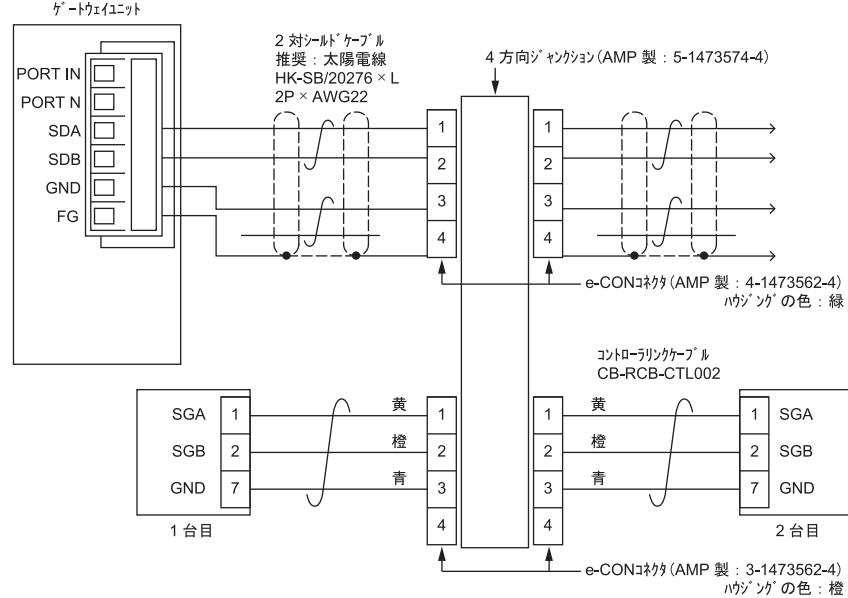
電源・非常停止回路(例)

ゲートユニットの非常停止機能はありません。非常停止はシステム側の制御で行ってください。CRは、システム全体の非常停止リレーです。フィードバック・ポートON中は、フィードバックの非常停止スイッチの接点信号を外部に出します。また、システムの非常停止回路に組み込むことが可能です。また、ポートのON/OFFは、ゲートユニット本体の、ゲートスイッチの他、外部信号によっても行うことが可能です。ポートON/OFFと非常停止信号出力の関係を以下に示します。

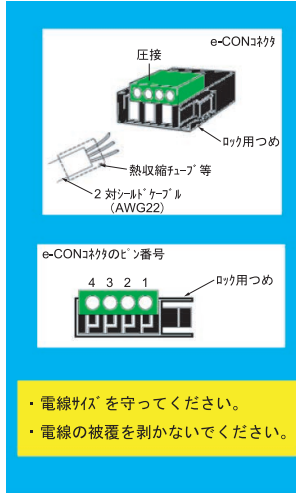
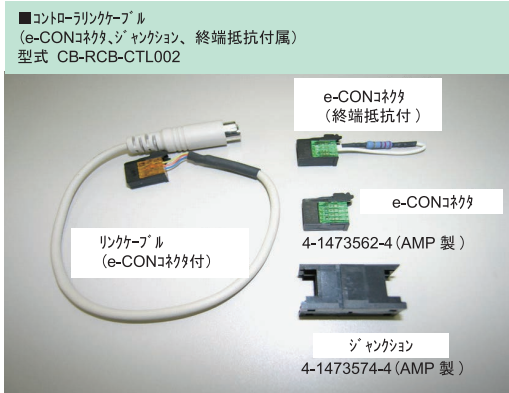


外部ホスト 切替え入力	ホストスイッチ	非常停止信号出力 (押しホストスイッチ)	ティーチングホックス・ハソコン用 コネクタホスト
OFF	OFF	無効 (ON)	無効
ON	OFF		
OFF	ON	有効 (常時 ON = b 接点)	有効
ON	ON		

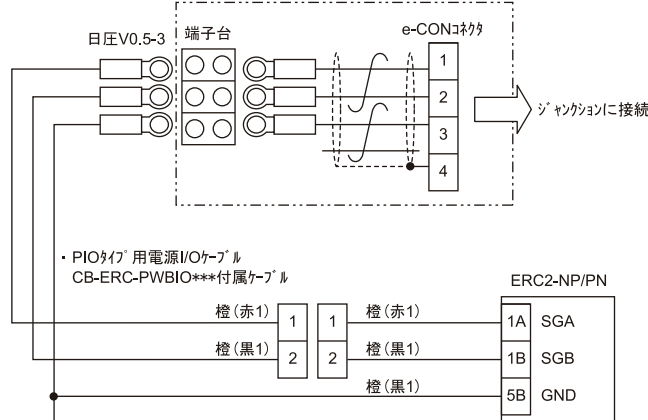
SIO 通信ラインの配線



4 方向ジョイントに代えて端子台接続でも、問題ありません。
e-CON コネクタへの電線の圧接がうまくできない、接触不良が懸念されるなどの場合は端子台接続や、直接ジョイント接続を行ってください。



ERC2(PIOタイブ)の場合
SIOタイブはネットワーク接続用ケーブル(CB-ERC2-CTL001)により4方向ジャンクションへの接続が可能です、
PIOタイブの場合は、端子台などを使用し、図のように処理してください。



(ERC2の24V電源の0Vへ
接続してください)

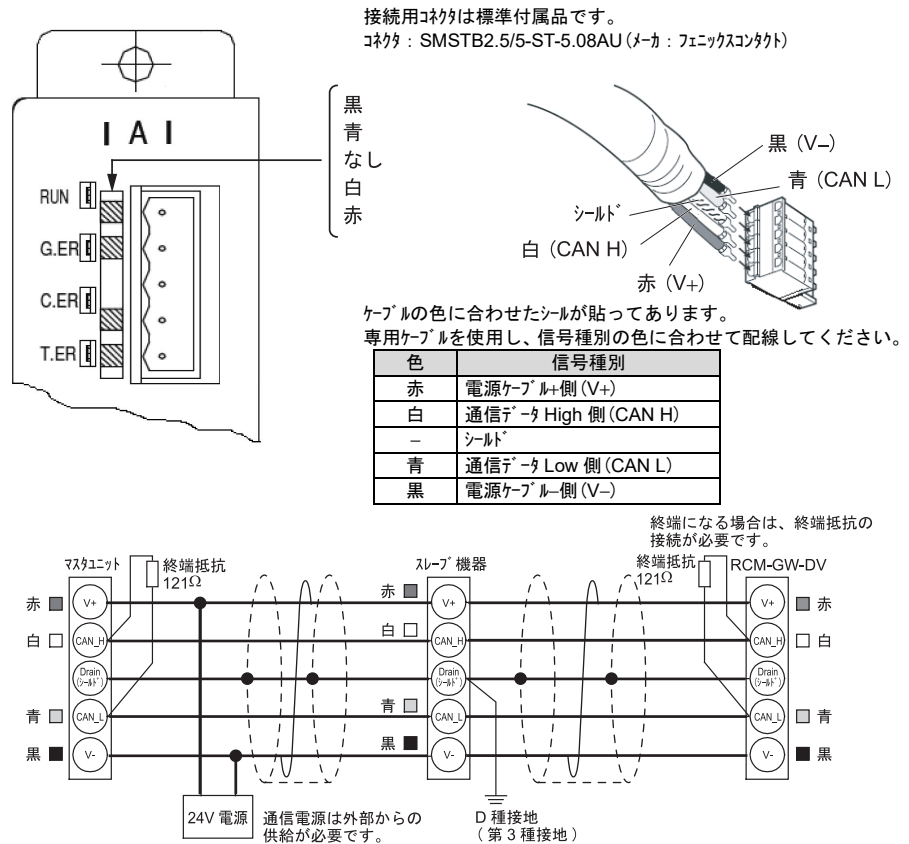
〔 〕で囲まれた領域の端子台およびケーブルは用意してください。
(推奨ケーブル 太陽ケーブルック HK-SB/20276 × L [m] 2P × AWG22)

フィールド・ネットワークの配線と設定

1. DeviceNet (RCM-GW-DV)

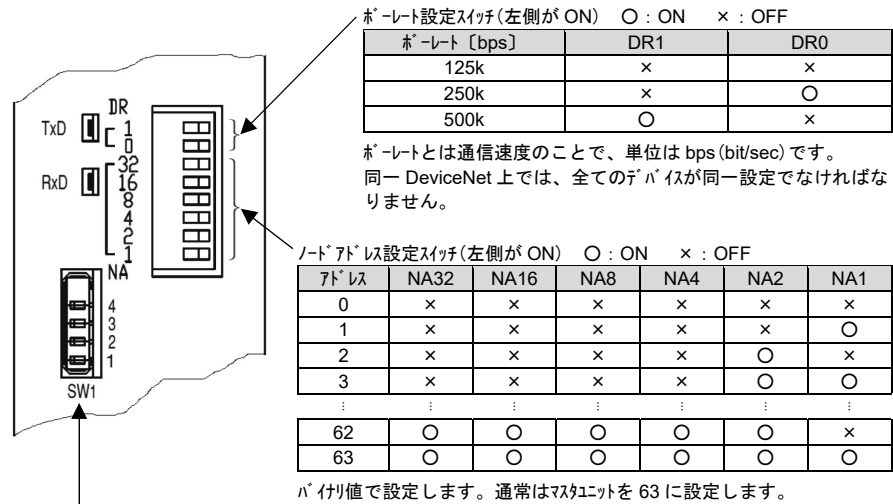
〔1〕 配線

詳細はマスタユニットおよび搭載される PLC の取扱説明書を参照してください。



〔2〕 DeviceNet 通信と運転モードの設定

本操作は、電源を切って行ってください。また、モードの詳細は、取扱説明書を参照してください。



モード* 設定スイッチ(右側が ON) ○ : ON × : OFF

No.	モード*		最大接続 軸数	モード* 設定スイッチ				PLC 入出力バ ¹ 件数※1	
				4	3	2	1	入力	出力
1	ボ ² ジ ³ ョン No. 指定モード*		16	×	×	○	×	48	48
2	直接数値指定モード*		4	×	×	×	×	28	52
3			6	×	○	×	×	40	76
4			8	○	×	×	×	52	100
5			10	○	○	×	○	64	124
6			16	○	○	×	×	100	196
7	コマンド* 指定 モード*	Large	16 注 1	×	×	×	○	160	160
8		Middle		×	○	×	○	128	128
9		Small		○	×	×	○	64	64

注1 表に記載されたパイク数が、各モードで扱える最大データ量です。これにより軸数が制限されます。ホジシ
の運転軸数と簡易直直運転軸数の総計により入出力データ量が変わります。

PLC 入力 = 固定値 (18 バイト) + ポジション運転軸数 $\times$ 2 バイト + 簡易直値運転軸数 $\times$ 6 バイト

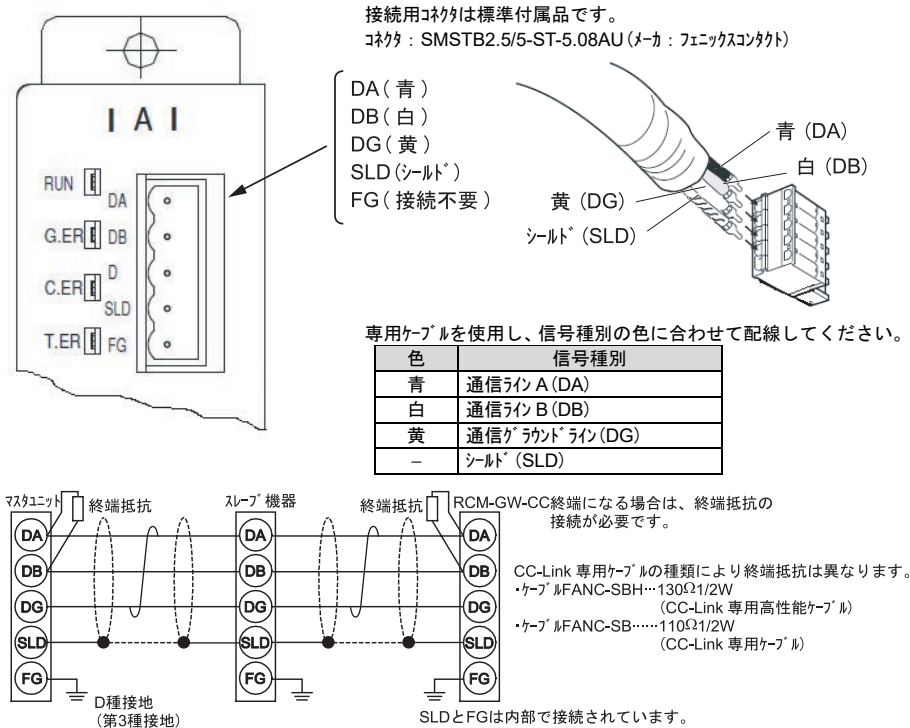
$$\text{PLC出力} = \text{固定値(18\text{ビット})} + \text{ホジシヨリ運転軸数} \times 2\text{ビット} + \text{簡易直値運転軸数} \times 8\text{ビット}$$

※1 PLC 入出力ビット数：PLC で占有されるデータレジスタ数⇒2 バイト = 1 ワード = 1ch

2. CC-Link (RCM-GW-CC)

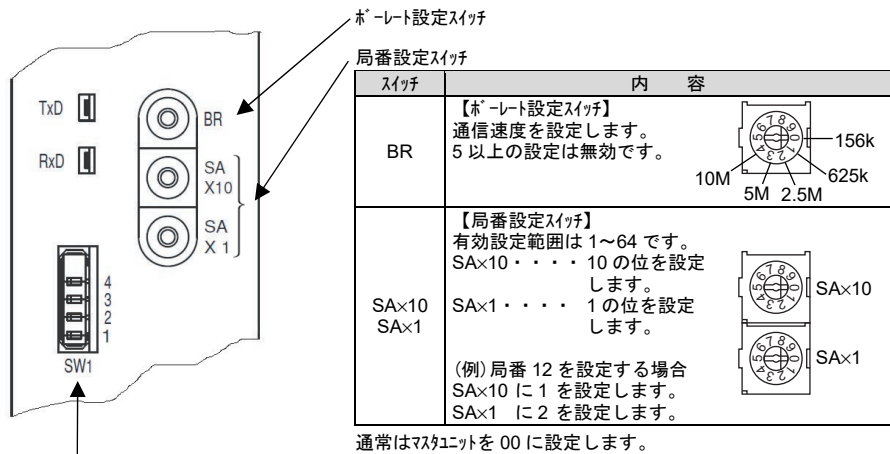
〔1〕配線

詳細はマスタユニットおよび搭載される PLC の取扱説明書を参照してください。



〔2〕 CC-Link 通信と運転モードの設定

本操作は、電源を切って行ってください。また、モードの詳細は、取扱説明書を参照してください。



モード 設定スイッチ (右側が ON) ○ : ON × : OFF

No.	モート		最大接続 軸数	モート 設定スイッチ				PLC マスチックの設定		
								Ver.1	Ver.2	
				4	3	2	1	占有局数	占有局数	拡張サイ リク設定
1	ポジション No. 指定モート		14	×	×	○	×	4	4	1
2	直接数値 指定モート	位置データ限定モート	14	×	×	×	×	4	4	1
3		通常位置決めモート	7	×	○	×	×	4	4	1
4		押付け可能モート	3	×	○	○	×	4	4	1
5	コマンド 指定 モート	Large	16	×	×	×	○		3	2
6		Middle		×	○	×	○		3	4
7		Small		○	×	×	○		2	8

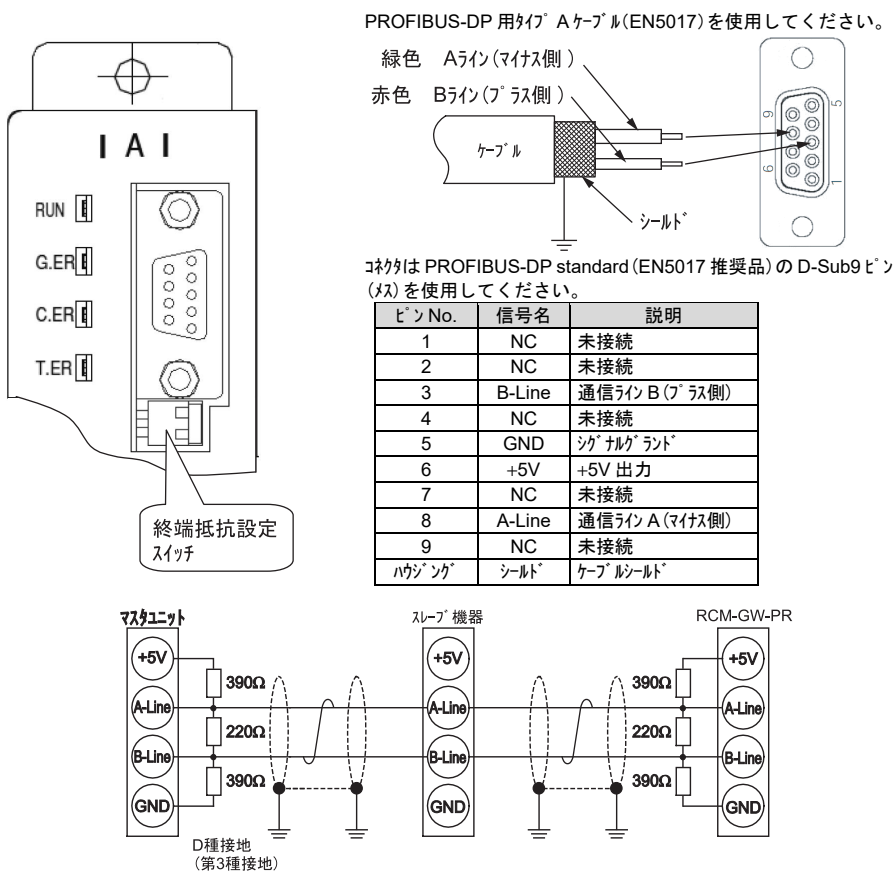
 注意 1 実際の使用入力ワード数は以下の通りですが、マシネットに設定した占有局数および拡張ケリ割付により割り付けられたエリアは、他の目的には使用できません。7dの割付の詳細は取扱説明書を参照してください。

No.	モート		リモート I/O		データレジスタ	
			GW→PLC (RX)	PLC (RY)→GW	GW→PLC (RWw)	PLC (RWw)→GW
1	ポジション No. 指定モート		7 ワード	7 ワード	9 ワード	9 ワード
2	直接数値 指定モート	位置デング限定モート	7 ワード	7 ワード	16 ワード	16 ワード
3		通常位置決めモート	7 ワード	7 ワード	16 ワード	16 ワード
4		押付け可能モート	2 ワード +1 バイト	6 ワード	6 ワード +2 バイト	14 ワード
5	コマンド指定 モート	Large	9 ワード	9 ワード	38 ワード	49 ワード
6		Middle	9 ワード	9 ワード	35 ワード	45 ワード
7		Small	9 ワード	9 ワード	17 ワード	21 ワード

3. PROFIBUS (RCM-GW-PR)

〔1〕配線

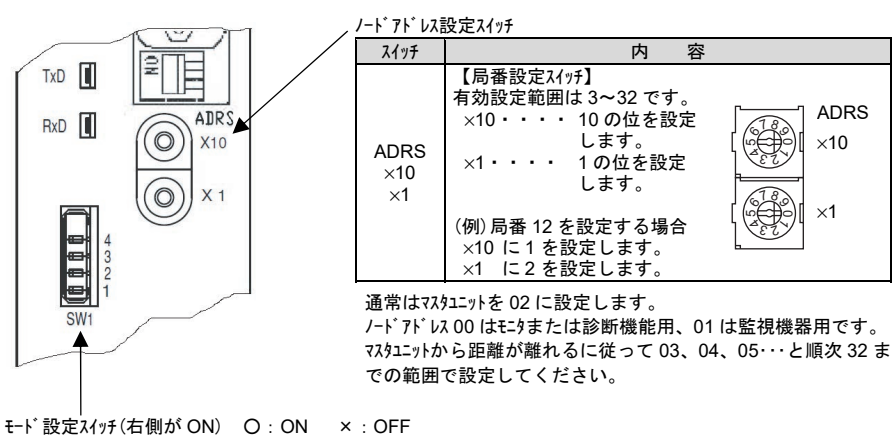
詳細はマスタユニットおよび搭載される PLC の取扱説明書を参照してください。



 **注意** RCM-GW-PRには、終端抵抗が内蔵されています。RCM-GW-PRが終端に接続される場合には、終端抵抗設定スイッチを ON にしてください。終端抵抗付ケーブルを使用する場合、あるいは終端でない場合には、スイッチは OFF のまま使用してください。

〔2〕 PROFIBUS 通信と運転モードの設定

本操作は、電源を切って行ってください。また、モードの詳細は、取扱説明書を参照してください。



モード* 設定スイッチ(右側が ON) ○ : ON × : OFF

No.	モード*		最大接続 軸数	モード 設定スイッチ				PLC 入出力バ イト数※1	
				4	3	2	1	入力	出力
1	ホ ジ シ ョ ン No. 指定モード		16	×	×	○	×	48	48
2	直接数値指定モード*		4	×	×	×	×	28	52
3			6	×	○	×	×	40	76
4			8	○	×	×	×	52	100
5			10	○	○	×	○	64	124
6			16	○	○	×	×	100	196
7	コマンド 指定 モード*	Large	16 注 1	×	×	×	○	160	160
8		Middle		×	○	×	○	128	128
9		Small		○	×	×	○	64	64

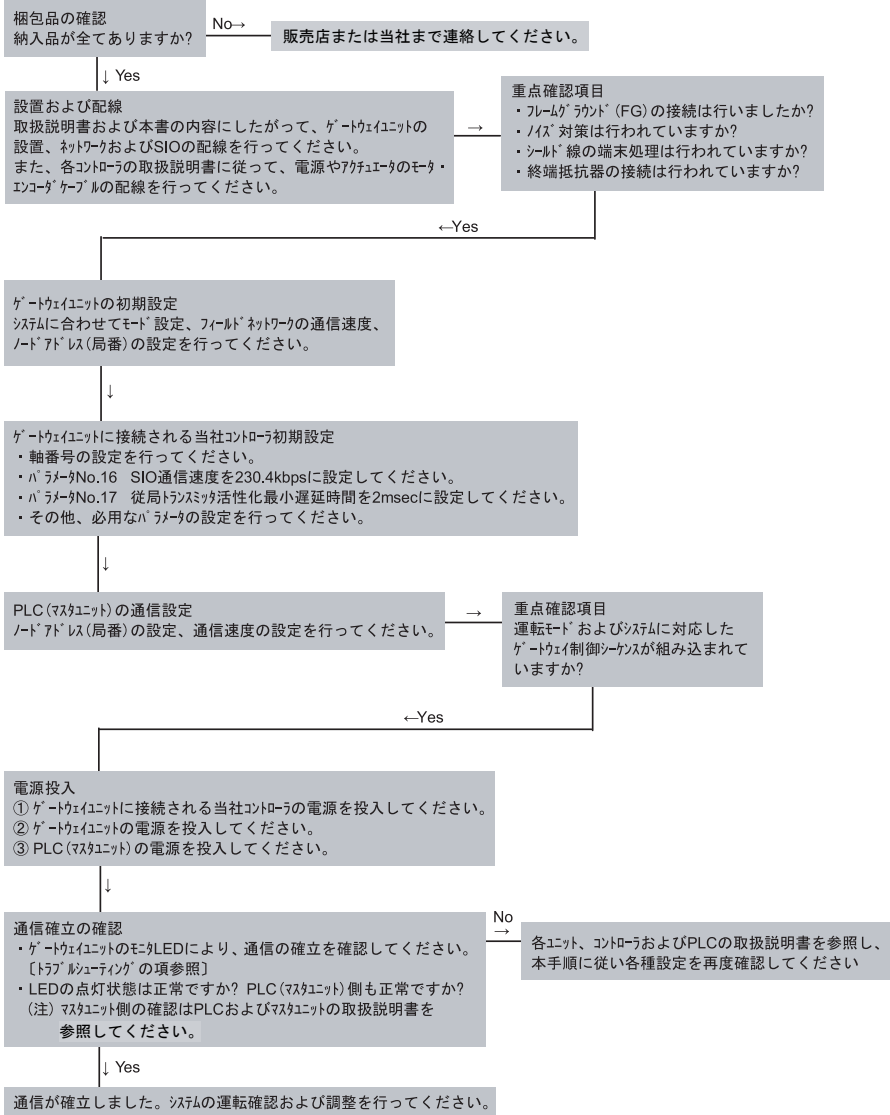
注1 表に記載されたバリエーションが、各モードで扱える最大データ量です。これにより軸数が制限されます。ポジションの運転軸数と簡易直値運転軸数の総計により入出力データ量が変わります。

$$\text{PLC 入力} = \text{固定値 (18 \text{ 入力})} + \text{ポジション運転軸数} \times 2 \text{ 入力} + \text{簡易直値運転軸数} \times 6 \text{ 入力}$$
$$\text{PLC 出力} = \text{固定値 (18 バイト)} + \text{ホジショナル運転軸数} \times 2 \text{ バイト} + \text{簡易直値運転軸数} \times 8 \text{ バイト}$$

※1 PLC 入出力ビット数 : PLC で占有されるデータサイズ数 $\Rightarrow$ 2 バイト = 1 ワード

立上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ミスがないよう注意しながら作業を行ってください。本項のパソコンとの表記は、パソコン対応ソフトを表しています。本項では、ゲートウェイユニットに限って、その立上げ手順を説明します。ネットワークに接続される全ての機器、コントローおよびアクチュエータの設置および配線については、それぞれの取扱説明書にしたがって行ってください。

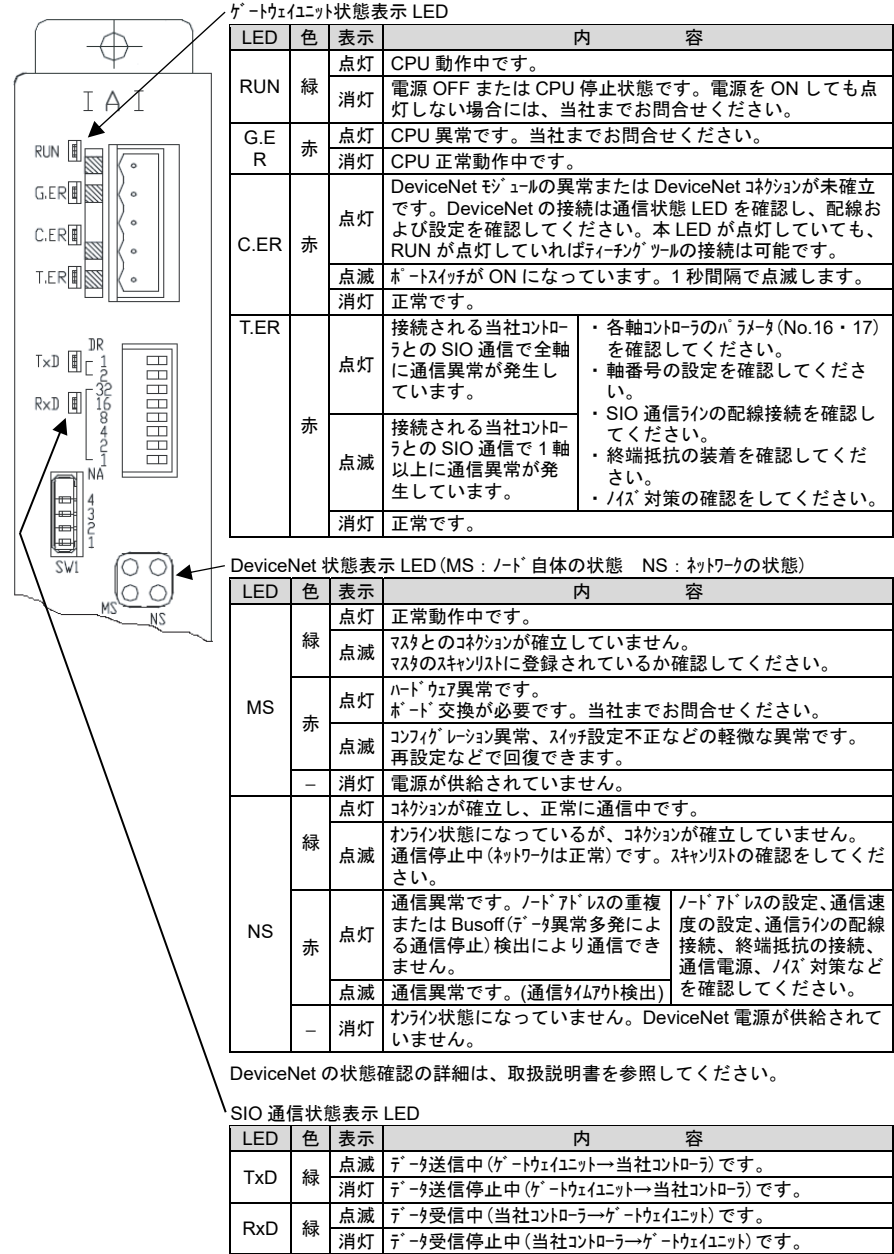


トラブルシューティング

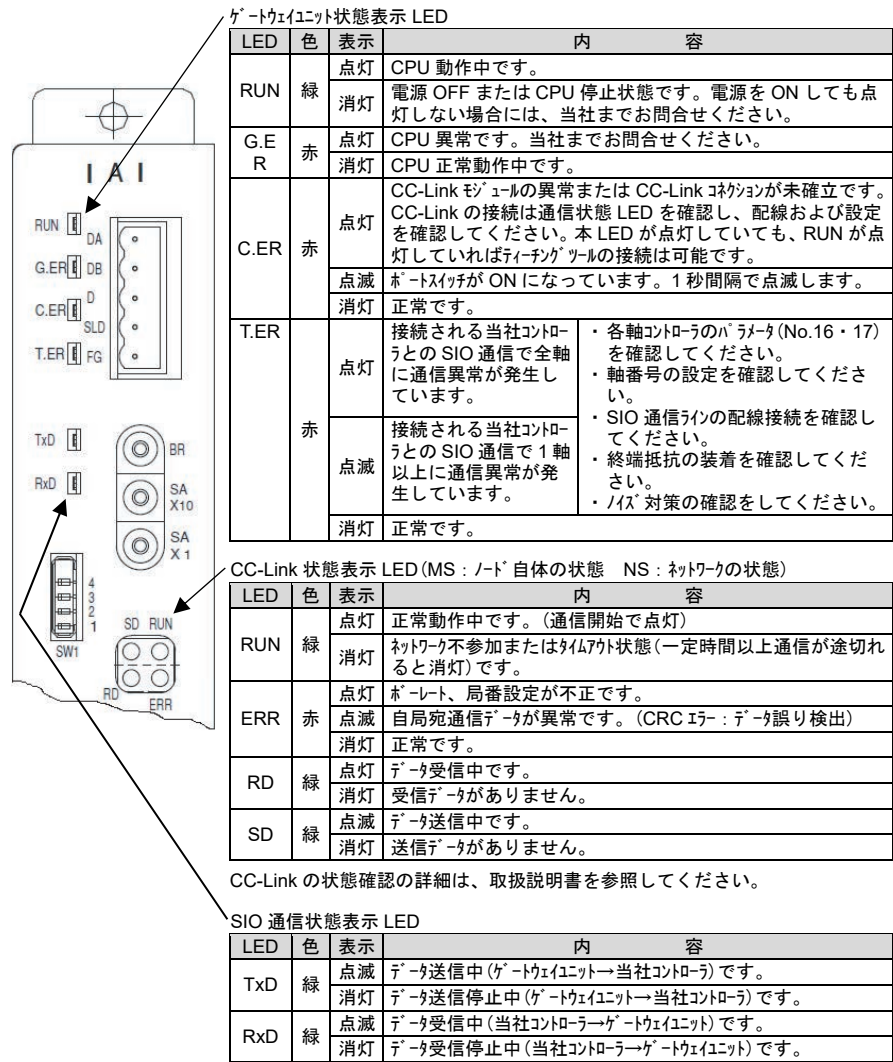
ゲートウェイユニットには、フィールドネットワークおよびSIO通信のモタLEDが設けられています。

通信の確立、あるいは通信異常の確認などを行うことができます。

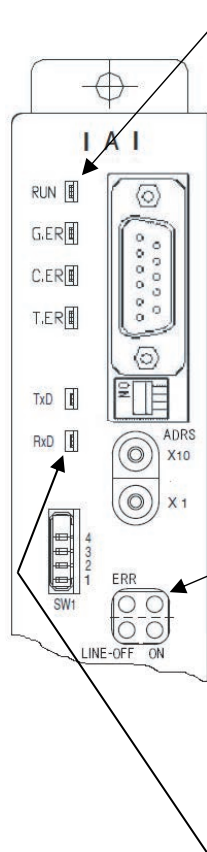
1. DeviceNet (RCM-GW-DV)



2. CC-Link (RCM-GW-CC)



3. PROFIBUS (RCM-GW-PR)



ゲートウェイユニット状態表示 LED

LED	色	表示	内 容
RUN	緑	点灯	CPU 動作中です。
		消灯	電源 OFF または CPU 停止状態です。電源を ON しても点灯しない場合には、当社までお問合せください。
G.E.R	赤	点灯	CPU 異常です。当社までお問合せください。
		消灯	CPU 正常動作中です。
C.E.R	赤	点灯	PROFIBUS モジュールの異常または PROFIBUS ネットワークが未確立です。PROFIBUS の接続は通信状態 LED を確認し、配線および設定を確認してください。本 LED が点灯していても、RUN が点灯していればタイミングツールの接続は可能です。
		点滅	ポートスイッチが ON になっています。1 秒間隔で点滅します。
		消灯	正常です。
T.E.R	赤	点灯	接続される当社コントローラとの SIO 通信で全軸に通信異常が発生しています。
		点滅	接続される当社コントローラとの SIO 通信で 1 軸以上に通信異常が発生しています。
		消灯	正常です。
			・各軸コントローラのパラメータ (No.16・17) を確認してください。 ・軸番号の設定を確認してください。 ・SIO 通信ラインの配線接続を確認してください。 ・終端抵抗の装着を確認してください。 ・ノイズ対策の確認をしてください。

PROFIBUS 状態表示 LED (MS : ノード自体の状態 NS : ネットワークの状態)

LED	色	表示	内 容
LINE-ON	緑	点灯	オンライン状態です。
		消灯	オンライン状態ではありません。
LINE-OFF	赤	点灯	オンライン状態です。
		消灯	オンライン状態ではありません。
ERR	赤	1Hz 点滅	コンフィグレーション異常です。 (例) モード設定スイッチで設定した入出力数とコンフィグレーションツールで設定した入出力数が不一致です。
		4Hz 点滅	通信ハード (ASIC) の初期化異常、電源の再投入などで復帰しない場合は、当社までお問合せください。
		消灯	エラーはありません。

SIO 通信状態表示 LED

LED	色	表示	内 容
TxD	緑	点滅	データ送信中 (ゲートウェイユニット→当社コントローラ) です。
		消灯	データ送信停止中 (ゲートウェイユニット→当社コントローラ) です。
RxD	緑	点滅	データ受信 (当社コントローラ→ゲートウェイユニット) です。
		消灯	データ受信停止中 (当社コントローラ→ゲートウェイユニット) です。

株式会社 **アイエイアイ**

本社・工場	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 14F	TEL 06-6479-0331 FAX 06-6479-0236
名古屋支店		
名古屋営業所	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
小牧営業所	〒485-0029 愛知県小牧市中央 1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル 6F	TEL 0568-73-5209 FAX 0568-73-5219
四日市営業所	〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町 1-12 朝日生命四日市ビル 6F	TEL 059-356-2246 FAX 059-356-2248
豊田支店		
新豊田営業所	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 4F	TEL 0565-36-5115 FAX 0565-36-5116
安城営業所	〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
盛岡営業所	〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クリエ 21 ビル 7F	TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
秋田出張所	〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字行ヒ森 2-4	TEL 0184-37-3011 FAX 0184-37-3012
仙台営業所	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-6-6 イースタンビル 7F	TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F	TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南 1-312 あかりビル 5F	TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2 BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
甲府営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852 長野県松本市島立 943 ハーモネットビル 401	TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3715
静岡営業所	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町 125 シャンソンビル浜松 7F	TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
滋賀営業所	〒524-0033 滋賀県守山市浮気町 300-21 第 2 小島ビル 2F	TEL 077-514-2777 FAX 077-514-2778
京都営業所	〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町 559 番地	TEL 075-693-8211 FAX 075-693-8233
兵庫営業所	〒673-0898 兵庫県明石市櫛屋町 8-34 第 5 池内ビル 8F	TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0051 広島県広島市中区大手町 3-1-9 広島鯉城通りビル 5F	TEL 082-544-1750 FAX 082-544-1751
徳島営業所	〒770-0905 徳島県徳島市東大工町 1-9-1 徳島ファーストビル 5F-B	TEL 088-624-8061 FAX 088-624-8062
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市榊味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
大分営業所	〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム III 2F	TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0910 熊本県熊本市東区健軍本町 1-1 拓洋ビル 4F	TEL 096-214-2800 FAX 096-214-2801

お問い合わせ先

アイエイアイ お客様センター エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7 : 00AM～金 翌朝 7 : 00AM) 土、日、祝日 8 : 00AM～5 : 00PM (年末年始を除く)
フリー ダイヤル 0800-888-0088
FAX : 0800-888-0099 (通話料無料)
ホームページアドレス www.iai-robot.co.jp

管理番号 : MJ0272-3A